

学び舎にこにこ元気計画（小・中学校教育環境整備事業）（案）骨子

1 計画の経緯

(1) 平成 28 年 2 月計画策定

「学び舎にこにこ元気計画」は、児童生徒が日々生活し、学習する教育環境の向上を図るべく、学校施設及び設備の改修等を計画的に実施することを目的に策定した。

当初は、木製の机・椅子を使用していた大井川地区 3 小学校のスチール製の机・椅子への更新、教室内ロッカーの老朽化及びサイズの不具合解消のための改修、普通教室の内装改修、図書室の空調整備を柱にスタートした。

(2) 平成 29 年 11 月改訂

幼児期の生活から学校生活へのスムーズな移行を考慮し、新たな柱として、小学校低学年用トイレの洋式化を加えた。

(3) 平成 30 年 11 月改訂

地球温暖化に伴う著しい気温上昇による夏季の猛暑を災害と捉え、小中学校の全普通教室と特別教室へのエアコン設置を早急に進める方針を決定し、計画の大幅な見直しを行った。

2 実績

令和 3 年度までに総額約 23 億円の積極的な投資により、下表のとおり計画のかつ精力的に教育環境の整備を推進してきた。

	事業費(千円)	備考
(1) トイレ洋式化改修	341,488	H30 小学校低学年完了
(2) 机・椅子の更新	151,119	R4 小学校1年で完了予定
(3) 教室内ロッカー改修	91,565	
(4) 校舎内装改修	30,655	
(5) 空調設備	1,678,029	R元 全普通・特別教室完了
計	2,292,856	

3 計画期間

計画期間は、令和4年度～令和8年度（5か年）とする。

※計画期間中であっても、毎年度のローリングを行い、状況の変化に応じ、計画期間及び計画内容の見直しをする。

4 改訂の考え方

(1) トイレの洋式化

小学校中高学年及び中学校のトイレの洋式化を4年間で完了する。

(2) 机・椅子の更新

令和4年度に焼津地区小学校1年生分を更新し、完了する。

(3) 教室内ロッカー改修及び校内環境改善

机・椅子の更新完了後、令和5年度から整備を加速するとともに、中学校も対象とする。